

日本共産党
江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

福祉と暮らし応援の区政に

江東区議会第3回定例会(9月15日～10月21日)における活動を報告します



今後予定されている公立保育園の民間委託中止や戸籍業務などの企業委託中止、近隣区より高い施設使用料の値下げなどを要求。「行革」で巨額の余剰金を溜め込む一方で、オリンピックを理由

すがや議員は、山崎区長の「行革」推進で、保育料・施設使用料の値上げやがん検診全面有料化などの区民負担増、業務委託による「働く貧困層」の拡大、生活保護へと追い込む区税の徴収強化などを批判。

区民犠牲の「行革」やめよ！



すがや俊一議員の本会議質問

に第2有明小・中学校の建築に通常の2倍、120億円投入することを批判し、区民の暮らし応援に力を尽くせと迫りました。

介護保険制度の改善・拡充図れ

今年4月の制度改悪で、要支援者2千9百人が介護保険除外となり、区が行う安上がりの訪問・通所介護に移行させるのは問題だと指摘し、「現行の介護サービス」で行うことを要求。介護利用料の一部2割負担化や、

住宅リフォーム助成の実施を！

消費税の8%増税で、小規模事業者の営業が極めて厳しいことを示し、「小規模企業基本法」による区の支援が急務だと主張。小規模事業者の実態調査や、「中小企業活

羽田空港問題

住宅地上空を飛行させるな

国は、オリンピックなどを理由に、羽田空港の機能強化を図るとして、現在の東京湾上空の飛行経路を変更し、北風時の



離陸飛行は、「荒川上空」を低空飛行する計画で、1日の内8時間半は2〜3分間に1機が通過すると指摘し、試験飛行と騒音測定、地域ごとの「教室型説明会」の実施を要求。騒音と事故の危険から、「荒川上空飛行」の中止を求めました。

戦争する国づくりは絶対に許さない！

赤羽目たみお議員の本会議質問



戦争法案反対の運動が空前の規模で広がり、8月30日には、国会周辺に12万人、全国では1千ヶ所以上で国民が一斉に立ち上がりました。

赤羽目議員は、区長に對し、国民の運動をどう受け止めているのかと質問。さらに、戦争法案は憲法9条を壊し、米国と一緒に海外で武力行使を



街頭宣伝を行う区議団ら

行うもので、戦争実行法に他ならないと厳しく指摘し、廃案を求めよと迫りました。

区長は答弁に立たず、総務部長が「非常に高い関心が示されている事案である」としたものの「廃

高齢者の住宅支援の充実に全力

高齢者のくらしが厳しさを増す中、「公営住宅に入れてほしい」など住宅支援の拡充が求められています。

安心して子育てできる保育に

赤羽目議員は、利益優先の企業立の保育所では保育士が全員退職するなど様々な問題が起こり安定した保育ができていないと指摘し、区の責任で公立保育園を増設すべきと求めました。さらに、区立保育園の民間委託中止や送迎時の事故が懸念されるサテライト保育事業の見直しも求めました。

区政短信

9月19日、国民多数の声に背を向け、戦争法案が強行された▼日本共産党区議団は、採決強行後に行われた平成26年度決算審査の総括質問で、戦争法の問題を取り上げた▼ところが質問が始まったとたん、自民・公明の委員席から激しいヤジがとび、質問が聞こえない状況に▼さらに本来であれば、ヤジを静止すべき委員長がなんと、「決算委員会に關係のない質問はしないで下さい」と共産党委員の質問をやめさせようとしたのだ▼委員会室が騒然とする中、理事会が開かれた▼結局、与党理事の横暴な運営で、質問時間を残り2分と制限した▼憲法9条を踏みにじる戦争法は、立憲主義を破壊するとともに、江東区の平和都市宣言にも反するもので、区政の根幹にかかわる大問題である▼「言論の府」である議会が、自ら議論を封じることは、自殺行為であり、意にそぐわない発言をさせないという行為は許されない。